

平成26年10月8日(水)

鈴鹿市立栄小学校

「エコソング
～うたおう&おどろ～」

環境・体験講座のようすを紹介するゾウ!



環境学習推進員の
脇谷奈美が
担当しました!

CO₂やりサイクルって
どんなこと?



イラストを見せたり、
環境紙芝居を読んだりして
わかりやすくお話をしました。



上手に分けられるかな?

みなさんがきちんと分けてくれると、
新しいものに生まれ変わることが
できます。

決めポーズもばっちり!!



みんなは今日のダンスを覚えて
全校生徒の前で披露する
予定だそうです。

センターでも、県内各地への出前でも、
どちらでも開催可能です!

社会見学の時に、あるいは学校の授業、市民団体の
学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境・体
験講座」をご利用ください。

「エコソング～うたおう&おどろ～」

時間 30～45分 (環境についてのお話を含む)

人数 10人～ ※人数が多い場合は要相談

対象 幼児～小学2年生

※お話を内容は、年齢に応じて変わります。



今回は鈴鹿市立栄小学校1年生のみなさんが「エコソング」を元気いっぱい踊ってくれた様子を報告します。エコソングは、歌って踊って楽しく学べます。環境のためにできることが覚えやすい歌とダンスになっているので、児童から小学校低学年のみなさんでも、環境について楽しく触れることができます。

はじめに大型絵本を読みました。物語を通して「食べ残しをしない」「使っていない部屋の電気は消す」など普段

踊った曲は2曲で、最初の曲はCO₂(二酸化炭素)を減らすために出来るごとを歌にした「みんなでへらへらCO₂」です。出かける時はなるべく公共交通機関を使ったり、自転車に乗つたり歩いたりするなどCO₂を減らすために出来るごとをお話してから踊ります。CO₂は難しい言葉ですが、みなさん大きな声で歌いながら踊ってくれました。

2曲目「おいしいのんびりサイクル」では、飲み物の容器の捨て方が歌になっています。リサイクルするためには、きちんと分けて出すことが大切です。実際にみん

なでペットボトルや牛乳パックなどをリサイクルマークごとに分けました。牛乳パックは切り開いて出すことや、リサイクルするとトイレットペーパーになることを知っている子もいて嬉しかったです。おうちでもやってみて欲しいと思います。エコソングから環境について小さなお子さんにも興味を持つてもらい、自分にも出来ることがたくさんあると知つてもらいたいと思っています。これから季節は歌って踊って体がぽかぽかになるエコソングを、私と一緒に楽しく踊りませんか？

【報告 環境学習推進員 脇谷奈美】

環境・体験講座

水質チェック、買い物ゲーム、大気調査講座、ごみ・リサイクル講座、ふろしき活用講座、紙すき体験、地球温暖化防止と省エネルギー講座、自然体験(自然観察、バードウォッチング、水生生物調査)、天文講座など

○講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel(059)329-2000までお問い合わせください。お申込みは原則、希望日の1か月前までにお願いします。